

サブロー クロラムフェニコール/アクチジオン添加寒天培地(SAB CHL ACTI-T)

Selective culture of dermatophytes and other fungi
皮膚およびその他の糸状菌の選択培養

概要

本培地は多くの微生物が混在する検体から糸状菌(主に皮膚糸状菌)を選択するための培地です。

原理

ペプトンとブドウ糖の存在により糸状菌の発育を促します(4)。クロラムフェニコールは、多くの細菌に対して選択性を示します(1)。培地中のアクチジオンは酵母の一部および腐生性の糸状菌の発育を阻害します。

42094 試験管培地 20本 (斜面培地)

組成(g/L)

理論値

性能を確保するため、若干変更される場合があります:

肉ペプトン(ウシまたはブタ).....	3g
カゼインペプトン(ウシ).....	3g
ソイペプトン.....	3g
酵母エキス.....	2g
麦芽エキス.....	1g
ブドウ糖.....	19g
リン酸カリウム.....	0.5g
リン酸ニカリウム.....	0.5g
アクチジオン(シクロヘキシミド).....	0.5g
クロラムフェニコール.....	0.05g
寒天.....	13g
精製水.....	1L

pH6.4

必要な器材

- ふ卵器
- ピンセットなど

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者のみご使用下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分注意の上お取り扱い下さい(摂種または吸入しないで下さい)。
- 安全ガイドライン: NCCLS M-29A, «Protection of Laboratory Workers from instrument Biohazards and Infectious Disease Transmitted by Blood, Body Fluids, and Tissue, Approved Guideline – Current Revision» 操作留意事項: Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories, CDC/NIH Latest Edition、または各国の規制ガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミしている培地は使用しないで下さい。
- 使用前に、フタに破損がないか確認して下さい。
- 本培地は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

- 試験結果の考察の際には患者の履歴、検体の由来、コロニーの形態および検鏡結果、また必要に応じて行った他の試験結果などを充分考慮して下さい。

保管方法

箱未開封の状態で、2-8°C下で有効期限まで保管可能です。

検体

様々な検体に使用することが可能です。検体はピンセットなどを用いて本培地の表面に直接接種します。検体採集および輸送に関しては、GLPを遵守してください。

使用法

- 試験管を室温に戻します。
 - 検体を斜面部に直接接種します。
 - フタを緩め25°Cで培養します。
- 用途に応じて、最新の標準法を参照し適切な温度で培養して下さい。
- 培養時間は、検体の種類および試験対象の微生物に応じて変更して下さい。通常、24-72時間培養後に結果を読み取ります。7日間以上の培養が必要になる場合もあります。

判定

- 培養後、菌の発育を観察します。
- 同定する際には、検体の直接試験又は追加試験を行って下さい。

品質管理

プロトコール:

本培地は、下記の標準菌株を用いて試験を行います。

- Candida albicans* ATCC® 10231
- Trichophyton mentagrophytes* ATCC® 9533
- Escherichia coli* ATCC® 25922

精度管理限界値:

菌種	20-25°Cでの試験結果	
<i>Candida albicans</i> ATCC® 102321	3日以内に発育	
<i>Trichophyton mentagrophytes</i> ATCC® 9533	7日以内に発育	白色でフワフワした星がちらばめられたような外観
<i>Escherichia coli</i> ATCC® 25922	3日間の抑制	

注意:

培地の用途を考慮し、適切な規制(頻度、菌株数、培養温度、抗菌薬の選択等)に従って品質管理を実施されることをお勧めします。

留意事項

- 発育の度合は微生物各個体の要求性により異なります。よって、特殊な要求性を有する菌株は発育しないこともあります。
- 検査対象の検体および試験された微生物にも因りますが、アクチジオンを含まない培地を本培地と一緒に使用することを推奨します。

性能

性能は、22株の真菌(酵母、カビ、皮膚糸状菌)と細菌8株を用いて、25°Cおよび37°Cにて評価しました。

25°Cでの性能**栄養要求性:**

次の培養時間内で発育しました:

- 24時間: 5株の酵母(*Candida*と*Geotrichum*)
- 72時間: 2株の皮膚糸状菌(*Trichophyton*)、*Absidia corymbifera*と2株の他の酵母(*Candida*と*Trichosporon*)
- 7日間: 1株の*Aspergillus fumigatus*と1株の酵母(*Candida*)

選択性:

1株の*Mucor hiemalis*、*Penicillium*、および2株の*Aspergillus niger*については、7日間完全に抑制されました。

他の酵母6株は、7日以内では発育せず、全ての細菌は7日間抑制されました。

37°Cでの性能**栄養要求性:**

次の培養時間内で発育しました:

- 24時間: 5株の酵母(*Candida*と*Geotrichum*)と1株のカビ(*Absidia corymbifera*)
- 72時間: *Aspergillus fumigatus*と1株の酵母(*Candida*)、皮膚糸状菌2株
- 7日間: 2株の酵母(*Trichosporon*と*Candida*)

選択性:

Mucor hiemalis 1株、*Penicillium* 2株、*Aspergillus niger* 1株は、7日間は完全に抑制されました。残りの酵母6株は、7日間では発育しませんでした。全ての細菌については7日間抑制されました。

参考文献








1. AJELLO L-Culture methods for human pathogenic fungi—*J. Chron. Dis.*, 1957, vol. 5, p. 545-551.
2. LARONE D. H. — Culture and identification of Dermatophytes — *Clin. Microbiol. Newsletter*, March 1996, 18, n°5, 33-38.
3. LORIAN V. -1980 — *Antibiotics in laboratory medicine* — Williams & Wilkins, Baltimore.
4. ODDS F. C. — Sabouraud(s) agar — *J. Med. Vet. Mycol.*, 1991, vol. 29, p. 355 — 359.

廃棄処理

未使用の試薬は、通常の化学物質廃棄物の処理手順に従って処分してください。

使用済み試薬および他の汚染廃棄物は全て、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って行ってください。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄してください。

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	添付文書を参照
	<n>回分の試験を含む

(問い合わせ先)

製品関連

ビオメリュー・ジャパン株式会社

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

ビオメリュー・ジャパン株式会社

TEL: 03-6834-2666(代表)

*本添付文書は、下記 Web サイトからダウンロードできます。
<http://www.biomerieux-jp.net/>

ビオメリュー・ジャパン株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂二丁目17番7号赤坂溜池タワー2階

Tel: 03-6834-2666 / Fax: 03-6834-2667

<http://www.biomerieux.co.jp>



bioMérieux SA

376 Chemin de l'Orme

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax33(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>



BIOMÉRIEUX